

2023年2月28日

# NEWS RELEASE

事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」への新規出資について

AJ キャピタル株式会社

<https://ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：谷川 啓、本店：東京都千代田区、以下「あおぞら銀行」と）、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社 AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を2022年8月16日に設立しております。

このたび、新たに株式会社愛媛銀行（頭取：西川 義教、本店：愛媛県松山市）、株式会社鹿児島銀行（取締役頭取：松山 澄寛、本店：鹿児島県鹿児島市）、株式会社京葉銀行（取締役頭取：熊谷 俊行、本店：千葉県千葉市）、株式会社荘内銀行（代表取締役頭取：松田 正彦、本店：山形県鶴岡市）、株式会社北都銀行（代表取締役頭取：伊藤 新、本店：秋田県秋田市）（五十音順）、による当ファンドへの出資が決定いたしましたので、お知らせします。

なお、今回のクローズにより当ファンドの総額は前号ファンドの総額30億円を上回る37億円に達しました。引き続き、多くの地域金融機関の皆さまにて出資を検討いただいております。ファイナルクローズでは、総額40億円以上を予定しております。

当ファンドは、2017年6月に設立した「サクセッション1号投資事業有限責任組合」（以下「1号ファンド」）の後継ファンドとなります。1号ファンドにつきましては、現時点で累計8社へ投資し、既にその内3社のExitに成功するなど、順調なファンド運営を実現しております。当ファンドへの市場からの潜在的なニーズ/期待は高く、1号ファンド同様に当ファンドは、従来の投資ファンドではあまり投資対象とされていなかったスモールキャップゾーン（企業価値で10億円未満）を主な投資ターゲットとしています。また、当ファンドは、全国の地域金融機関の皆さまと連携し、お取引先である中小企業の事業承継問題に対し、あおぞら銀行とJAICの長年に亘る投資やM&Aに関する豊富な知見・実績を結集して、資本政策の立案、投資、および投資後の様々な経営支援の実施により、円滑な事業承継の実現を目標としております。

今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することで、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与する所存です。

<当ファンド概要>

ファンド名称	サクセッション2号投資事業有限責任組合
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
ファンド設立日	2022年8月16日
無限責任組合員	AJ キャピタル
ファンド総額	3,701百万円(現時点)
有限責任組合員 (五十音順)	あおぞら銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、日本アジア投資、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018年4月24日
資本金	20百万円(含む資本準備金)
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

以 上